

かわもとで農業してみん？

だから  
こそ、  
川本。

かわもと



就農サポートガイド



農業に興味がある方、  
農業で自立したい方  
募集中！



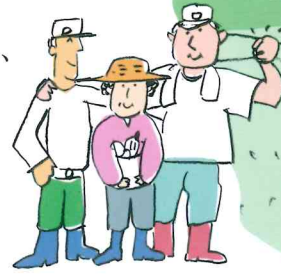
島根県川本町

# かあもとで農業を始めよう!

いつか農業をやりたい、自然と共に生活がしたいー。

豊かな自然に囲まれ、都市部へのアクセスも便利な川本町は、そんな願いを叶えるのに最適な場所です。

川本町は充実した支援制度で就農者を応援します。



## 川本町の主な農産物

### えごま



シソ科の植物で、種子に含まれるαリノレン酸という脂肪酸が、血液の流れをよくする働きがあることから、認知症に効果があるとされています。町ではえごまの栽培に力を入れており、「川本のえごま」が認知されつつあります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		定植	収穫・土寄せ			収穫	搾油				

### 白ねぎ



JAしまねが取り組む主要品目として栽培を進めており、栽培・出荷指導により高品質の白ねぎが県内外の市場に出荷され、高い評価を得ています。白ねぎ部会での活動に参加することにより、様々な情報が入手できます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
苗定植		土寄せ		土寄せ		収穫					

### 花卉



生産者組織「しきの会」ではトルコギキョウ・スプレーストックを始め、アスター・ケイトウなど数多くの切り花を栽培しています。広島や関西市場では「しきの会」の知名度も高く、市場からは高い評価を得ています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
苗定植			収穫								播種

※トルコギキョウの場合

### なす



市場出荷向けに販売し高い評価を得ており、JAの栽培出荷指導により、どなたでも安心して栽培できます。生産者同士の交流もさかんに行っており、新しい仲間を募集しています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	苗定植		収穫								

### 西条柿



西条柿は糖度が高いのが特徴ですが、渋柿であるため、ドライアイスで渋抜きをする「あわせ柿」や乾燥させた「あんぼ柿」で販売します。他品種より甘みが強く消費者にも嗜好品として人気があります。西条柿生産組合は、栽培技術を継承していくため、担い手を募集しています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開花		摘蕾	摘果		収穫		剪定				

### 水稻



川本町産米は、きれいな水と澄んだ空気により優良米として評価も高く消費者に届けられています。高齢化の中、一部の地域では集落営農法人による「水稻+野菜」による複合経営化や郷土の農地を守るため、新しい仲間を募集しています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
秋蒔き	出穂え				稲刈り						

## 先輩就農者紹介



### えごまの栽培に取り組む

**柴原 信行**さん(44歳)

えごま栽培にチャレンジするため、関東から家族と共に移住しました。地域おこし協力隊として川本エゴマの会の会長である竹下さんのもとでえごま栽培を学んで、2年目になります。えごまでの就農に向け、精力的に取り組んでいます。



### 半農半X実践者

**石井 裕介**さん(35歳)

北海道で羊の飼育を学び、綿羊生産を志して川本町へターンしました。川本町の半農半X実践者第1号として羊の飼育を行いながら、農事組合法人「なかごく楽農一家」でミニトマトの栽培に取り組んでいます。また、羊の毛刈りイベントを開催するなど、地域の方との交流も行っています。



### 認定就農者

**市原 利成**さん(24歳)

認定就農者として青年就農給付金(経営開始型)を活用し、西条柿栽培に取り組んでいます。県の農業普及部や農業士の方から指導をしていただきながら、栽培管理の習得に励んでいます。

# 研修内容



## 1 求める人材

- 原則として満20歳から概ね40歳までの健康な方(単身、家族世帯は問いません)
- 研修終了後も町内に居住し、担い手として就農を希望する方
- 地域住民と一緒に地域を支えていただける方

## 2 研修期間等

- 原則3年間

## 3 研修作物

えごま、西条柿、白ねぎ、<sup>かき</sup>花卉、ミニトマト、  
水稲など

## 4 待遇

- 担当部署:川本町役場産業振興課
- 報償:160,600円/月
- 住居費は町が負担
- 国民健康保険、国民年金に加入
- 研修に伴う活動助成あり
- 地域おこし協力隊制度による



## 研修1年目

農業公社、研修受入  
農家等での実習

## 研修2年目

研修受入農家等での実践研修

## 研修3年目

研修受入農家等での実践研修  
就農計画の作成

### 進路選択

半農半X

自営就農

雇用就農

## 就農支援体制

町と島根県の農業普及部専門スタッフが連携し、  
やる気のある方をとことんサポートします。

# 就農支援制度

目指す就農(自営・兼業・雇用)スタイルにあわせた各種支援制度



## 1 産業体験事業(長期体験)

対象者:県外在住のUIターン希望者

期間:3~12ヶ月以内

助成額:12万円/月

親子連れ3万円/月・世帯

- 県外在住者が県内で農林水産業等の産業体験を行う場合に滞在経費の一部を助成

## 2 半農半X支援事業(就農前研修経費助成)

対象者:65歳未満

期間:1年以内

助成額:12万円/月

※夫婦で共同経営を行う場合それぞれ助成対象

- 半農半X実践者(農業と農業以外の仕事を組み合わせた暮らしを実践する方)の農業研修に要する経費を助成
- 実践計画の認定

## 3 半農半X支援事業(定住定着助成)

対象者:65歳未満

期間:1年以内

助成額:12万円/月

※夫婦で共同経営を行う場合12万円/月×1.5

- 半農半X実践者の定住・就農開始後の助成

## 4 青年就農給付金(準備型)

対象者:45歳未満(就農時)

期間:2年以内

助成額:150万円/年

- 農林大学校等で研修を受ける方への給付
- 研修計画の認定



## 5 青年就農給付金(経営開始型)

対象者:45歳未満(就農時)

期間:5年以内

助成額:150万円/年

- 人・農地プランに位置付けられた認定新規就農者への給付
- 青年等就農計画の認定



# 住まいを探す

川本町での暮らしに必要な住まい。  
様々なタイプの住宅や新築時の助成などがあります。



## 町営住宅

単身向け、世帯向けの住宅など様々なタイプの住宅をご用意しています。



## 定住促進住宅

UI ターン者等を対象とした定住促進住宅を整備しています。一定の要件を満たせばどなたでも入居していただけます。



## 空き家バンク

町内にある空き家をご紹介します。ご希望される空き家の所有者とのマッチングを行います。※契約は不動産業者を介した契約となります。

他にも川本町は「住まいづくり応援事業」として、新たな住まいづくりを応援しています

まずは体験してみませんか？

## かわもと暮らし体験ツアー

いつでも利用  
できます！

川本町で就農体験をする際の町内での宿泊、交通費を全額補助いたします！  
(但し、食事代、体験費等は自己負担となります) お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 ☎ 0855-74-2110 (かわもと暮らし情報センター)

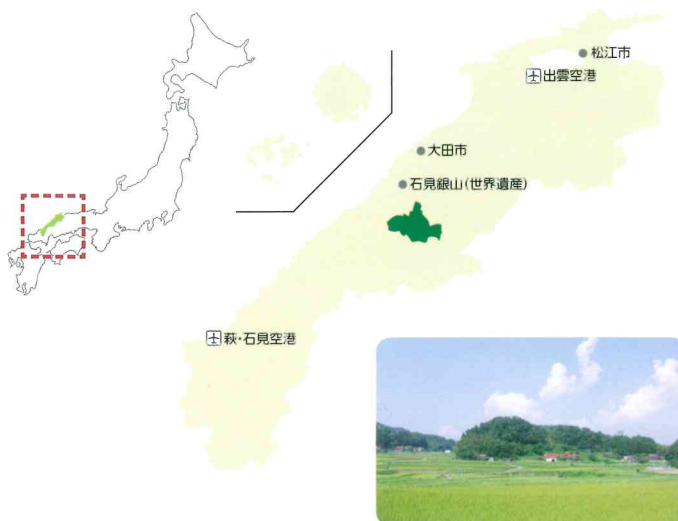
## 主な都市からのアクセス

- 東京から 飛行機で1時間20分  
(出雲縁結び空港、広島空港)
- 出雲から 車で約1時間40分
- 広島から 車で約1時間45分  
バスで2時間09分(広島新幹線口より)
- 大阪から 車で約4時間50分(中国道経由)
- 岡山から 車で約3時間30分  
(山陽道、中国道、浜田道経由)
- 福岡から 車で約4時間50分  
(九州道、中国道、浜田道経由)

### 町内の公共交通機関

JR 三江線、石見交通バス、おおなんバス、  
町営バス、川本タクシー

川本町は島根県のど真ん中！  
交通の便は意外にいいんです



研修内容等について  
お問い合わせ先

川本町役場 産業振興課

〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本 271-3

☎ 0855-72-0636